第5号議案 2013～2014年度執行体制修正

2013～2014年度執行体制については、第12回中央委員会において確認された2013～2014年度の専従者数と配置に基づき、役員推薦委員会において候補者の選考を行いました。

役員推薦委員会において、加盟組合との真摯な協議を重ね、確認された体制にのっとりた役員の推薦につとめました。特に専従者については、具体案がまとまらなかったことから、サービス連合全体で10名の専従者を配置することを第一義として役員を推薦したいと提案がありました。

これを受けて、以下のとおり「第12回中央委員会・第3号議案 執行体制」のうち、専従者の配置の部分について修正を提案いたします。

第13回定期大会修正（案）

1. 専従者の選出

第8回中央委員会の確認に基づき専従者10名の配置について検討しました。

2013年6月の期首においては登録人員40,000名を下回ることが想定されます。しかし、組織拡大による組織人員の増加ならびに資産運用により財政的な裏づけが担保されたことを踏まえ、10名の専従者を配置することとします。

2. 登録人員目標

2013～2014年度の目標人員を、40,000名とします。

3. 専従者の配置

専従者の配置については、本部役員の専従者を8名、地連役員の専従者を2名とします。
地連専従役員の内訳は、東日本地連、西日本地連の各事務局長とします。

第12回中央委員会確認内容

1. 専従者の選出

第8回中央委員会の確認に基づき専従者10名の配置について検討しました。

2013年6月の期首においては登録人員40,000名を下回ることが想定されます。しかし、組織拡大による組織人員の増加ならびに資産運用により財政的な裏づけが担保されたことを踏まえ、10名の専従者を配置することとします。

2. 登録人員目標

2013～2014年度の目標人員を、40,000名とします。

3. 専従者の配置

専従者の配置については、本部役員の専従者を7名、地連役員の専従者を3名とします。
地連専従役員の内訳は、東日本地連、中部地連、西日本地連の各事務局長とします。